



2021年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年9月9日

上場会社名 REVOLUTION

上場取引所 東

コード番号 8894 URL <https://revolution.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 貴文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 津野 浩志

TEL 083-229-8894

四半期報告書提出予定日 2021年9月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績(2020年11月1日～2021年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	896	57.0	210		239		209	
2020年10月期第3四半期	571		20		25		26	

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 208百万円 (%) 2020年10月期第3四半期 26百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	0.61	0.29
2020年10月期第3四半期	0.13	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年10月期第3四半期	2,205	1,614	73.2	4.04
2020年10月期	1,994	1,406	70.5	4.77

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 1,614百万円 2020年10月期 1,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期		0.00		0.00	0.00
2021年10月期		0.00			
2021年10月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年10月期の連結業績予想(2020年11月1日～2021年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,110	45.5	200		245		221		0.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年10月期3Q	400,000,510 株	2020年10月期	294,692,398 株
期末自己株式数	2021年10月期3Q	4,161 株	2020年10月期	4,141 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年10月期3Q	342,906,247 株	2020年10月期3Q	209,688,295 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨秋から新型コロナウイルス感染症の感染拡大が進み、その後落ち着き始めたものの、4月頃から第4波が発生して以降、一部の都道府県では緊急事態宣言が発令され企業活動や個人消費活動が制限される等、終息の見通しは立っておらず、先行きが不透明な状況となっております。

当社グループに係る不動産業界及び投資業界においても、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されており、先行きは不透明な状況です。

このような状況下、不動産事業においては、「住」を支える企業として感染症対策を施しながら積極的な営業活動を行いました。また、投資事業においては、投資案件の検討及び投資実行、保有する上場会社新株予約権を行使し、市場での売却を進めました。なお、継続的に営む予定はないスポットな事業として、いわゆる兄弟会社から業務の委託を受けたことで業務受託報酬を受領しました。また、保有する固定資産2物件の売却契約を締結し、1物件の引き渡し完了、固定資産売却益及び減損損失をそれぞれ計上いたしました。なお、当初は固定資産売却損として計上する旨を決議時に開示しておりましたが、会計処理上「減損損失」として処理することとなり、一部は販管費として計上することとなったため金額も変更となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は8億9千6百万円（前年同四半期比57.0%増）、営業利益は2億1千万円（前年同四半期は営業損失2千万円）、経常利益は2億3千9百万円（前年同四半期は経常損失2千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億9百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2千6百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 不動産事業

収益物件や中古住宅の仲介案件を中心に契約、引き渡しを進め、仕入れた再生再販物件は一部売却が完了しました。また、固定資産は1物件を引き渡しましたが、今後の業績への影響は軽微です。新型コロナウイルス感染症の拡大はあるものの必要なお客様へ住居の斡旋・提供を進めております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は5億8千3百万円（前年同四半期比2.2%増）、営業利益は1億3千8百万円（前年同四半期比1.9%増）となりました。

② 投資事業

これまでの投資実績は4件となりました。そのうち、㈱フルッタフルッタに関しては新株予約権を適宜行使し、市場の動向を鑑みながら売却を進めております。金地金寄託事業は、営業活動をスタートしておりますが実績はありません。また、投資運用業、投資助言代理業開始に向け、昨年11月以降、関東財務局に対して事前申請手続きを進め、様々な質疑応答を行っております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3億1千2百万円（前年同四半期は売上計上無し）、営業利益は2億7千8百万円（前年同四半期は営業損失1千2百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は8億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億4百万円増加しました。現金及び預金の増加1億5千3百万円が主な要因であります。

② 固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は13億8百万円となり、前連結会計年度末に比べて9千万円減少しました。投資有価証券の減少4千万円及び建物及び構築物の減少3千5百万円が主な要因であります。

③ 繰延資産

当第3四半期連結会計期間末における繰延資産は4百万円となり、前連結会計年度末に比べて3百万円減少しました。株式交付費の減少3百万円が要因であります。

④ 流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3億3千1百万円となり、前連結会計年度末に比べて4百万円増加しました。未払法人税等の増加3千2百万円が主な要因であります。

⑤ 固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は2億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べて2百万円減少しました。長期借入金の減少3百万円が主な要因であります。

⑥ 純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は16億1千4百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億8百万円増加しました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は22億5百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億1千万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期通期の連結業績予想につきましては、2021年4月7日に公表しました「2021年10月期第2四半期累計期間（連結・個別）業績予想及び通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」から変更いたしました。詳細は、本日別途公表しております「2021年10月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	455,540	608,816
営業未収入金	12,861	8,849
営業投資有価証券	50,158	68,901
商品	246	277
販売用不動産	27,014	25,129
仕掛販売用不動産	—	33,970
未成工事支出金	5,431	5,057
その他	35,814	140,874
貸倒引当金	△21	△29
流動資産合計	587,046	891,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	653,133	618,055
車両運搬具(純額)	3,798	5,576
工具、器具及び備品(純額)	7,810	11,076
土地	633,480	610,349
有形固定資産合計	1,298,222	1,245,058
無形固定資産		
ソフトウェア	4,952	6,802
その他	4,265	4,265
無形固定資産合計	9,218	11,068
投資その他の資産		
投資有価証券	50,169	9,423
出資金	950	950
破産更生債権等	207,039	206,769
敷金及び保証金	40,380	42,180
貸倒引当金	△207,039	△206,769
投資その他の資産合計	91,500	52,553
固定資産合計	1,398,941	1,308,679
繰延資産		
株式交付費	8,826	4,854
繰延資産合計	8,826	4,854
資産合計	1,994,814	2,205,382

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
負債の部		
流動負債		
営業未払金	16,908	13,894
1年内返済予定の長期借入金	6,884	7,934
未払金	12,068	2,718
未払法人税等	10,038	42,152
借入有価証券	50,158	67,956
預り金	94,149	98,634
賞与引当金	8,870	4,670
前受収益	93,355	53,637
その他	35,140	40,034
流動負債合計	327,572	331,631
固定負債		
長期借入金	182,657	179,453
退職給付に係る負債	19,712	17,972
長期預り敷金保証金	55,133	58,328
その他	3,702	3,101
固定負債合計	261,205	258,855
負債合計	588,778	590,486
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,287,878	1,287,878
資本剰余金	1,385,632	1,385,632
利益剰余金	△1,272,011	△1,062,155
自己株式	△1,968	△1,969
株主資本合計	1,399,530	1,609,385
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,504	5,509
その他の包括利益累計額合計	6,504	5,509
純資産合計	1,406,035	1,614,895
負債純資産合計	1,994,814	2,205,382

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年11月1日 至2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年11月1日 至2021年7月31日)
売上高	571,380	896,791
売上原価	424,198	419,570
売上総利益	147,181	477,221
販売費及び一般管理費	168,042	266,841
営業利益又は営業損失(△)	△20,861	210,380
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	191	236
貸倒引当金戻入額	3,609	270
業務受託収入	62,222	94,111
その他	1,544	2,573
営業外収益合計	67,569	97,192
営業外費用		
支払利息	26,146	3,431
新株予約権発行費償却	8,910	—
株式交付費償却	3,971	3,971
業務受託費用	31,960	59,972
その他	791	465
営業外費用合計	71,781	67,841
経常利益又は経常損失(△)	△25,073	239,731
特別利益		
固定資産売却益	76	11,594
特別利益合計	76	11,594
特別損失		
固定資産除却損	0	0
減損損失	—	9,291
特別損失合計	0	9,291
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△24,996	242,034
法人税、住民税及び事業税	1,356	32,179
法人税等合計	1,356	32,179
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,352	209,855
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△26,352	209,855

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△26,352	209,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△453	△995
その他の包括利益合計	△453	△995
四半期包括利益	△26,806	208,860
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△26,806	208,860
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産事業	投資事業			
売上高					
外部顧客への売上高	571,380	—	571,380	—	571,380
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	571,380	—	571,380	—	571,380
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	135,690	△12,418	123,272	△144,133	△20,861

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△144,133千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、当期より新規事業として、投資事業を開始し、当第3四半期連結会計期間において、投資事業を行う目的で連結子会社を設立したことから重要性が増したため、報告セグメントとして「投資事業」を新たに追加しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	不動産事業	投資事業			
売上高					
外部顧客への売上高	583,835	312,956	896,791	—	896,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	583,835	312,956	896,791	—	896,791
セグメント利益	138,289	278,033	416,323	△205,943	210,380

(注) 1 セグメント利益の調整額△205,943千円は各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度より、経営管理区分及び組織の見直しを行ったことに伴い、従来の「不動産分譲事業」と「不動産賃貸管理事業」を集約し、報告セグメントの名称を「不動産事業」へ変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度に開示した第3四半期連結累計期間に係る報告セグメントとの間に相違が見られます。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「不動産事業」セグメントにおいて、売却が決定した保有資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(9,291千円)として特別損失に計上しております。